

表題 変動する社会を支える多様な人材を安定的に育成・確保する「DX人材生涯教育ループ」

特色ある取組

大分大学では、令和6年度から「DX人材育成プログラム」を開始した。令和6年度に学部レベルの教育プログラム(定員40名)に新入生を迎え、令和7年度には大学院に新しい教育プログラムを整備予定である。

本学は、同プログラムを中心に、おおいた地域連携プラットフォームを介した産学官の密な連携のもと、これからの社会を維持・発展させられるDX人材を、少子化の時代に安定的に育成・確保するために、以下の取組を推進している。

- ① 大分県科学技術振興指針ならびに県内企業等の人材不足の実状を踏まえた教育カリキュラムの整備
- ② IT領域の“学び直し”の指針ITSS+(プラス)に則したプロフェッショナル養成のための実践的な演習科目(データ分析シミュレーション、IoT実験、サイバー空間演習等)の整備
- ③ 小中高生ならびに社会人を対象とした情報関連教育や様々なステークホルダーの交流の場となるイノベーションcommons(共創拠点)の整備
- ④ 社会人のニーズと事情に則したリスキリング教育を可能にするビュッフェ型マイクロクレデンシャルの提供
- ⑤ 将来の情報人材たりえる小中高生への啓蒙を兼ねたSTEAM教育の企画・実施
- ⑥ 理系女子支援ならびに女子中高生の理系選択支援事業



小学生から社会人に至るまでのDX人材育成の生涯教育ループ

期待できる成果

- 通常時のDXだけでなく、非常事態においてデジタルインフラの速やかな回復・復興に寄与できる高度デジタル人材の安定的な確保
- イノベーションcommonsにおける小中高生・社会人への啓蒙・教育活動が、様々なステークホルダーの結節点となり、DXイノベーション創出、特にデジタル・グリーン等の成長分野の活性化に寄与する。

参考URL

- DX人材育成プログラムHP <https://www.dxhr.oita-u.ac.jp>
- 理系女子支援(イキイキ!リケジョ) https://www.rikejo.oita-u.ac.jp/rikejo_wpv1/
- 大分県科学技術振興指針 <https://www.pref.oita.jp/uploaded/attachment/2181522.pdf>

アジアに宇宙利用の選択肢を

大分県は宇宙港を通じて、アジアにおける宇宙ビジネスの中心地となることにより、日本を凌ぐアジアの企業や人々に対し、地球を越えた新たなビジネスや暮らしの選択肢を提供します。

SPACEPORT OITA

人材育成

教育

衛星データ

2022年、大分県が「大分県科学技術振興指針」を策定。衛星画像を使ったリモートセンシングによる、スマート農業や減災災害復興など、データサイエンス、IoT、ICTを活用した新たな宇宙産業の創出を目指している。大分大学では、この地域特有の新しい産業創出ニーズに応えるため、関連する様々な産業分野でDXを推進できる人材育成に取り組んでいる。

2022年、大分県が「大分県科学技術振興指針」を策定。衛星画像を使ったリモートセンシングによる、スマート農業や減災災害復興など、データサイエンス、IoT、ICTを活用した新たな宇宙産業の創出を目指している。大分大学では、この地域特有の新しい産業創出ニーズに応えるため、関連する様々な産業分野でDXを推進できる人材育成に取り組んでいる。